

## 製品パッキング

### ■内 容

---

パッキングとは、荷造り・梱包のことをいいます。物流行程のひとつとして、必要不可欠な「箱」と「梱包緩衝材」の組み立て、組み込み、商品の包装・梱包作業を行い、より早くより正確な仕上がりを競います。

全国大会課題の内容と同じ形式で、二つの課題を行います。

【課題1】 緩衝材の組立・結束

【課題2】 小箱・中箱・化粧箱・外箱の組立・セットアップ梱包

### ■見どころ・審査のポイント

---

より早く、より正確な製品を作成するためには、完成に至るまでの工夫・改善が必要になります。早く作成するための改善、正確に折るための改善、向きや数量を間違えない改善、課題に合わせてどのような改善を行い、製品をつくり上げていくかがポイントです。

# ■ 課題例・成果物例

## 令和2年度アビリンピック静岡大会 製品パッキング 競技課題

### 1. 課題

- 競技課題 1 小箱・中箱の組立【30セット/15分】  
 競技課題 2 緩衝材の組立【1梱包(○穴6枚+□穴6枚)を6梱包/30分】  
 ※ 競技課題1の中箱のみ、カットだけである材料となります。

### 2. 実施内容及び実施手順

- (1) 競技課題ごとに競技の説明を行います。その後競技を始めます。  
 (2) 各競技は、詳細説明図のとおりです。

### 3. 注意点

- (1) 競技の際は、必ず帽子と手袋を着用してください。なお、いずれも各自で持参してください。  
 (2) トリム・抜きかす(壁から押し出したときに出るごみ)はゴミ箱に入れてください。  
 (3) タオルは持ち込み可としますが、身に着けたまま競技しないでください。  
 (4) 競技中の水分補給は可としますが、材料にこぼすなど汚損した場合減点の対象となります。

### 4. 実施時間

- 全体説明：10分 各競技課題の説明：各5分×2 競技部材の配量準備：各5分×2  
 競技課題 1：15分 競技課題 2：30分  
 ※ 競技当日は練習は行いません。

全体説明	課題1の説明 配量準備	競技課題1	競技部材準備	課題2の説明 配量準備	競技課題2	審査・採点
10分	5分	15分	5分	5分	30分	

→ 競技の流れ



# ■ 競技風景

